



市民の皆さまに
愛される庁舎をめざして

祝 市役所新庁舎が落成

「新庁舎落成記念式典」(4月23日)



①新庁舎の落成を祝って万歳三唱を行った②式典に先だって山口座三番叟保存会が「式三番叟」を奉納③式辞を述べる岩浅市長④新庁舎建設に当たられた方々や備品をご寄贈いただいた方々に感謝状が贈られた⑤「新庁舎落成記念式典」のようす⑥阿南第二中学校「グリーン・ジャズ・パラダイス・オーケストラ」による演奏⑦ささゆり連による阿波踊り⑧阿南中学校吹奏楽部による演奏⑨あなん子ども太鼓の演奏



市民参加の市政を象徴 新庁舎が完成

平成25年3月に着工しました新庁舎建設工事は、約4年間の工期を終え、この度、無事に完成することができました。

新庁舎は、特に、今後危惧される南海トラフ巨大地震・津波を想定した防災拠点として整備し、また、環境に配慮した庁舎として、ユニバーサルデザインや太陽光発電等の省CO₂先進事業にも取り組みました。

さらに、新庁舎のシンボルとなる3層吹き抜け空間「あなんフォーラム」は、市民・行政・議会の協働の姿をイメージし、市民参加の市政を象徴しています。また、来庁者の多くが利用する窓口業務を集中して配置することにより、視認性や利便性に優れた構造となっています。

落成記念式典を挙行

新庁舎の落成を祝って4月23日に「新庁舎落成記念式典」を新庁舎「あなんフォーラム」で開催し、ご来賓の方を含め約5

00人の市民の皆さまにご臨席をいただきました。

式典では、ご来賓の方からご祝辞をいただき、工事概要や庁舎機能の説明などが行われました。また、新庁舎建設に当たられた方々や数々の備品をご寄贈いただいた方々に感謝状が贈られました。岩浅市長は、「新庁舎が、いつまでも多くのの人々に親しまれ、交流と活動が育まれるコミュニティ拠点として、また、次世代のまちづくりに発展する希望の象徴となるよう職員一丸となって全力で取り組んでまいります」と式辞を述べました。

また、式典後の祝賀アトラクションでは、テープカットや久寿玉開披などが行われ、新庁舎の門出を祝いました。

新庁舎の完成には、市民の皆さまをはじめ、市議会、関係各位のご理解とご協力、そして、工事に携われた方々のご尽力の賜物と感謝申し上げます。あわせて「落成記念式典」へご祝電、ご祝花等の心遣いをいただき、ありがとうございました。

新庁舎内覧会を開催しました

式典終了後には、新庁舎のさまざまな機能を知っていただくため、市民の方を対象とした内覧会を開催し、約1,500人に来庁していただきました。真新しい庁舎の市長公室や議場、屋上庭園などを見て回った来庁者は、阿南市の新たな歴史の幕開けに心を躍らせていました。

